BEST AVAILABLE COPY

(JP) 日本国特許庁 (JP)

① 実用新業出顧公開

@ 公開実用新案公報 (U)

昭59—78693

\$1nt. Cl.3 H 05 K 9/00 識別記号

庁内整理番号 6616—5 F ⑥公開 昭和59年(1984)5月28日

審査請求 有

· (全

頁)

3電磁波達截段ボール紙

お実

顧 昭57-174193

念出

超57(1982)11月19日

念考 案 者 後藤英男

厚木市及川1171

位出 顧 人 昭和ラミネート印刷株式会社 厚木市三田道慶塚780

労出 駅 人 ゴトウ化成株式会社

東京都港区北青山2-7-26-

503

多代 理 人 弁理士 小泉良邦

1. 考案の名称

電磁波遮蔽段ポール紙

2. 実用新案登録請求の範囲

コルゲート紙の片面又は両面にライナーを貼着して成る段ポール紙において、コルゲート紙又はライナーもしくはコルゲート紙とライナーの双方に、鉄・銅・アルミ等の金属板又は金属箔を貼着もしくは内装した紙を用いて成ることを特徴とする電磁波遮蔽段ポール紙。

る 考 案 の 詳 細 な 説 明

本考案は電磁波を遮蔽することのできる段ポー ル紙に関するものである。

近時、エレクトロニクス産業の急速な発展化件い、電磁波公告が問題となつている。例えば、コンピュータ及びその関連機器から発生する電磁波が他のコンピュータ等の中枢を直撃すると、その直撃を受けたコンピュータ等が誤動作をひき起すといった問題がそれであり、この電磁波公害は今後益々増大することが予想されるので、電磁波を



遮蔽する材料に対する需要が高まつている。

2

即ち、本考案はコルゲート紙又はライナーもしくはそれらの双方に電磁波を吸収する金銭板又は金銭箱を貼着したもの或は前配金銭板又は金銭箱を内装したものを用いて段ボール紙に形成し、それを用いて電磁波により悪影響を受ける物品を作り、前記物品を収容すれば、電磁波公害に対応できるようにしたものであつて、その実施例を図に拠り



説明すれば、次の通りである。

第1図に示すものは、本考案段ポール紙の製造に用いて有用な電磁波遮蔽シートの一例で、1は鉄箔、2.3は鉄箔1の両面に形成したポリエチレンから成る接着層、4は接着層2に貼着した紙から成る製冶であり、以上により電磁波越シートAを構成する。

而して、上配の電磁波遮蔽シートAは、第2図に示すように、その接着層るにライナー用紙5を 貼着して、本考案段ポール紙のライナーBとして 用いたり、或は第3図に示すように、前記接着層 3に他の紙6を貼着し波板状に成形して、本考案 段ポール紙のコルゲート紙Cとして用いることが できる。

第4図は前記ライナーBとコルゲート紙Cを用いて作つた本考案の一例の電磁波遮蔽段ボール紙Dで、コルゲート紙Cの両面にライナーBを貼着して両面段ボール紙に形成してあるが、コルゲート紙Cの片面にライナーBを貼着して片面段ボール紙に形成してもよく、また、本考案においては、ライナー又は

コルゲート紙のいずれか一方に上配紙B又はCを用い、他方には従来品を用いて段ポール紙に形成してもよいし、更に既製の段ポール紙のライナーの表面に前記シートAを貼着して、本考案段ポール紙を形成してもよい。要するに、ライナーかコルゲート紙の一方又は双方に、電磁波を吸収する金属板又は金属箔が貼着もしくは内装されていればよいのである。

本考案は上述の通りであるから、電磁波公害に



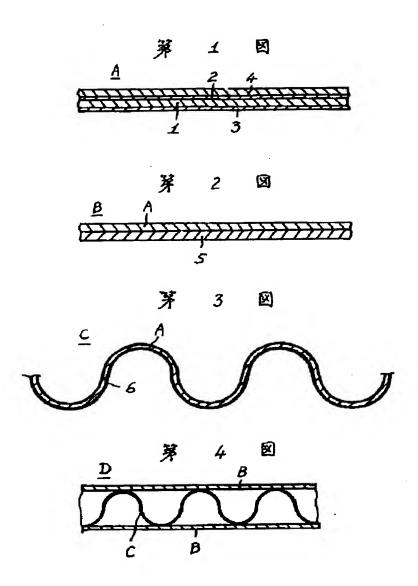
対処するための包装用の箱体等をつくる段ポール紙として好適であり、その構成は簡潔で、容易且 つ低廉に作製提供し得られる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案電磁波遮蔽段ポール紙の製造に用いて有用な電磁波遮蔽シートの一例の拡大断面図、第2図はライナーの拡大断面図、第3図はコルゲート紙の拡大断面図、第4図は本考案の一例の拡大断面図である。

1 …鉄箔、2、3 …接着層、4 …表層、A …電 磁波遮蔽シート、B … ライナー、C …コルゲート 紙、D …電磁波遮蔽段ボール紙

代理人 小 泉 良 邦



- 800

代理人小泉良印

実限59-78693

手 橓 補 正 書

昭和58年六月9日

特許庁長官 若 杉 和 夫 殿

1. 事件の表示

昭和57年 実用新案登録願 第174193号

2.考案の名称

電磁波遮蔽段ポール紙

3.補正をする者

事件との関係 実用新案登録出願人

神奈川県厚木市三田道慶塚780

昭和ラミオート印刷 株式会社

代表者 後 藤 英 男

4.代 理 人

郵便番号 105

6502 /h

東京都港区新橋2丁目5番6号

大村ピル

泉

電話 東京 5 9 1 - 0 8 8 5 • 8 0 2 8

5. 補正の対象 明細 審全文



801

良

邦

実開59-78693 !



6.補正の内容 別紙のとおり



明 和 書

1

1 考案の名称

憶磁波遮蔽段ポール紙

2. 実用新案登録請求の範囲

コルゲート紙の片面又は両面にライナーを貼着して成る段ボール紙において、コルゲート紙又はライナーもしくはコルゲート紙とライナーの双方に、鉄,ニッケル等の強磁性体金属から成る金属板又は金属箔を貼着もしくは内装した紙を用いて成ることを特徴とする電磁波遮蔽段ボール紙。

3. 考案の詳細な説明

本考案は電磁波を遮蔽するととのできる段ポール紙に関するものである。

近時、エレクトロニクス産業の急速な発展に伴い、電磁波公害が問題となつている。例えば、コンピュータ及びその関連機器から発生する電磁波が他のコンピュータ等の中枢を頂撃すると、その 電子を受けたコンピュータ等が関動作をひき起すといった問題がそれであり、この 電磁波を後益々増大することが予想されるので、電磁波を



遮蔽する材料に対する需要が高まつている。

即ち、本考案はコルゲート紙又はライナーもしくはそれらの双方に電磁波を吸収する強磁性体金属板又は同金属箔を貼着したもの或は前記金属板又は金属箔を内装したものを用いて設ポールを観びれる物品を用いて電磁波を出す物品の包装用等の箱体を作り、前記物品を収容すれば、電磁波を密であってあってあってあってあってあってあってあってあって、その実施

公開実用 昭和59-78693

3

例を凶に拠り説明すれば、次の通りである。

第1 図に示するのは、本考案段ボール紙の製造に用いて有用な電磁波遮蔽シートの一例で、1 は 鉄箔、2,3は鉄箔1の両面に形成したポリエチ レンから成る接着層、4 は接着層2 に貼着した紙 から成る表層であり、以上により電磁波遮蔽シートAを構成する。

而して、上記の電磁波遮蔽シートAは、第2図に示すように、その接着層 るにライナー用紙 5 を 貼着して、本考案段ポール紙のライナー B として 用いたり、或は第3図に示すように、前記接着層 るに他の紙 6 を貼着し波板状に成形して、本考案 段ポール紙のコルゲート紙 C として用いることが できる。

第4図は前記ライナーBとコルゲート紙Cを用いて作つた本考案の一例の電磁波遮蔽段ボール紙Dで、コルゲート紙Cの両面にライナーBを貼着して両面段ボール紙に形成してあるが、コルゲート紙Cの片面にライナーBを貼着して片面段ボール紙に形成してもよく、また、本考案においては、

4



ライナー又はコルゲート紙のいずれか一方に上記紙B又はCを用い、他方には従来品を用いて段ポール紙に形成してもよいし、更に既製の段ポール紙のライナーの表面に前記シートAを貼着して、本考案段ポール紙を形成してもよい。要するに、ライナーかコルゲート紙の一方又は双方に、電磁波を吸収する強磁性体金属板又は同金属箔が貼着もしくは内装されていればよいのである。

上記のように権成される本考案電磁波遮蔽段ポール紙はライナー又はコルゲート紙の一方又は内接した強磁性体金属板又は同念異箔が電磁波を吸収して通過させないから、その段ポール紙を用いて設ポール領をつくり、その中に電波を開いたので、自体を受けるいます。というのは、もその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもその電磁波を出してもる。

本考案は上述の通りであるから、電磁波公害に



5

対処するための包装用の箱体等をつくる段ポール 紙として好適であり、その構成は簡潔で、容易且 つ低版に作製提供し得られる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案電磁波遮蔽段ボール紙の製造に用いて有用な電磁波遮蔽シートの一例の拡大断面図、第2図はライナーの拡大断面図、第3図はコルゲート紙の拡大断面図、第4図は本考案の一例の拡大断面図である。

1…鉄箔、2,3…接着層、4…表層、A…電磁波遮蔽シート、B…ライナー、C…コルゲート紙、D…電磁波遮蔽段ボール紙。

代理人 小 泉 良 邦

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.